地域情報誌　2021年９月号　第137号

みんなの和で　元気な暮らし
未来につなぐ　里山おばら

おばらだより

WE LOVE おばら

桜バス 予約はこちら ☎ 65-3131

義経千本桜　吉野山道行

今月の表紙　小原歌舞伎保存会　四十五周年記念公演

８月８日（日）、小原交流館で「小原歌舞伎保存会四十五周年記念公演」が開催されました。

今回の公演では、「義経千本桜吉野山道行」（13年ぶり）、「菅原伝授手習鑑吉田社頭車曳」（子ども歌舞伎）、「実録先代萩浅岡御殿の場」（11年ぶり）の３演目が披露されました。

鑑賞に訪れた約１５０名は、舞台に立った役者の迫力ある演技に魅了されるとともに、コロナ禍でふさぎがちな日々の中、束の間の楽しい気分を満喫していました。

鑑賞者の募集にあたっては、コロナ対策のため事前応募制による入場制限を行いましたが、その一方、初めての試みとしてYouTubeによるライブ配信も行われました。様々な催しにオンラインが併用される中で、小原の誇る文化も世界に向けて発信される良い機会となりました。

Data

人　口	**3,376**	**人（- 5）**
男性	1,645	人（- 3）
女性	1,731	人（- 2）
世帯数	**1,479**	**世帯（± 0）**
令和３年度出生者数	**４**	**人**

８月１日現在　（　）内前月比

Pick Up

2　ラグビー選手が子ども歌舞伎の見学と交流を実施

3　とよたの魅力が詰まった映像作品に注目！

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。　http://www.city.toyota.aichi.jp/

豊田市役所小原支所　〒470-0592 豊田市小原町上平 441-1
Tel:0565-65-2001　Fax:0565-65-3695　E-mail:obara-shisho@city.toyota.aichi.jp

ラグビー選手が応援に来てくれた

子ども歌舞伎の見学と交流

7月24日(土)、トヨタ自動車ヴェルブリッツのナサニエリ・ナレクバ選手(左)とバティリアイ・ツイドラキ選手(右)が、歌舞伎公演に向けた練習を行う子供たちの応援と交流に訪れました。

両選手は練習を見学後、子供たちから所作の手ほどきを受けるなど歌舞伎も体験しました。

ツイドラキ選手は、子供たちに「どうやってセリフを覚えてるの」と質問するなど、歌舞伎に打ち込む子供たちの姿勢に関心した様子でした。

空き家にあかりを！プロジェクト

空き家片付け大作戦を実施

7月25日(日)に「小原の空き家片付け大作戦」が、大平自治区内の空き家で行われました。

空き家の所有者は高齢なことが多く、家財道具や建物周囲の片付けができずに、放置されていることもあります。そのような課題を解消し、空き家の活用につなげるのが、この催しです。

当日は蒸し暑い中、ボランティア約30人の協力によって片付けが行われ、2時間ほどで空き家の中はきれいになりました。

豊田市生涯学習出前講座

知ろう！ 作ろう！ マイナンバーカード

8月からマイナンバーカードの出張申請窓口が、出前講座として利用できるようになりました。

市民グループ、企業、施設などに市職員がお伺いし、マイナンバーカードの概要や利用例について無料で説明します。

また、希望者には、顔写真の撮影などを行い、その場でカードの申請を受付します。

ご興味のある方は、まずはお気軽に下記の問合せ先にご連絡ください。

対象	カードの申請希望者が10名以上のグループ (豊田市に住民登録のある方に限る)
開催時間	平日9:00～16:00で1～1.5時間程度 ※人数による(応相談)
申込方法	開催希望日の1か月前までに、申込書をメール、郵送、ファックス、持参により提出。 申込書は生涯学習出前講座のホームページからダウンロードください。
申込み・問合せ	市民課 マイナンバーカード交付窓口 電話:34-6773　FAX:37-1617 ﾒｰﾙ:siminka@city.toyota.aichi.jp

アートでよみがえる　とよたの農村舞台群

農村舞台アートプロジェクト 2021

紙フォーラム パートナーシップ事業

今回の会場は、すべて小原地区の農村舞台！

見慣れた農村舞台がアーティストの手によってどのように変わるか注目です！

芸術の秋に親しんでみてはいかがでしょうか。

■開催日　令和3年9月14日(火)～25日(土)
■展示時間　午前9時～午後5時(最終日午後4時)
■入場料　無料

会場	住所	作家
神明神社	永太郎町宮口590	かのうともみ・ひさし
八幡神社	小原田代町ナギノト580	坂田　純
神明神社	李町下平546	三浦　慎也
賀茂原神社	小原町森下476	青木　崇
熊野神社	大坂町宮の洞150	河合　進

農村舞台アートプロジェクトとは、豊田市内の中山間部に84か所現存する国内有数の農村舞台群を、地域の文化資源として活用し、アートで地域の絆をつなぐとともに、新たな市民文化を発信するアートイベントとして2010年にスタート

■問合せ
(公財)豊田市文化振興財団　文化事業課　☎31-8804

この秋は、とよたの魅力が詰まった映像作品に注目！

とよたの魅力がいっぱい詰まった映画やドラマ、アニメーション作品がこの秋公開されます。
ぜひ、皆さまも映画館やテレビでとよたの魅力を感じてください！

東海エリア発
オリジナルテレビアニメ

シキザクラ

異界から現れ、人を襲う「オニ」と、オニに対抗するため特殊なパワードスーツを着用した少年少女のチームが、世界を救う巫女を守るために戦うSFバトルアクション。

【放送日】
2021年10月から中京テレビにて放送開始（全12回）
※詳細な放送日未定

【声優】
野田雄大、茉白実歩（豊田市出身・おばらシキザクラ観光大使）、中元大介（豊田市出身）、矢方美紀 ほか

ココに注目！

オニに壊滅させられた小原でたった一人生き残った男の子が主人公。
紅葉と桜が咲き誇るシキザクラの地での儀式で、オニから人々を救う。賀茂原神社や柿ヶ入遊歩道の風景にも注目。

映画
「僕と彼女とラリーと」

豊田市と岐阜県恵那市を舞台に、葛藤を抱える若者が故郷の美しい自然や人々の温かさに触れ、ラリーへの挑戦を通して再生していく姿を描いたヒューマンドラマ。
主題歌は豊田市出身のシンガー・ソングライター、加藤ミリヤによる「JOY RIDE」。

【公開日】
10月1日（金）から全国ロードショー
イオンシネマ豊田KiTARAでは9月24日（金）に先行公開

【出演】
森崎ウィン、深川麻衣、竹内力、西村まさ彦 ほか

ココに注目！

昨年11月に「川見四季桜の里」で主演2人による撮影が行われました。
小原の皆さんもエキストラとして撮影に参加しています。特徴的な形の“五平餅”も登場していますよ！

アニメ映画
「神在月のこども」

島根県出雲地方を舞台にしたファンタジーアニメ。
出雲に行けば亡き母に再会できると信じ、一羽のうさぎに導かれるようにして旅に出る少女の姿を描く。

【公開日】
10月8日（金）から
イオンシネマ豊田KiTARAをはじめ全国ロードショー

【声優】蒔田彩珠、坂本真綾、柴咲コウ、井浦新 ほか

ココに注目！

主題歌『神無－KANNA－』（歌：miwa）のレコーディングに市内の小学生が参加。
映画のエンドロールで流れます。
原作小説では、小原泥打観音などが登場しているそうですよ。

東海テレビスペシャルドラマ
「我が家の夏 ～リバー・サイド・ファミリー」

豊田市出身の主人公あかりと祖父母との絆、ふるさとへの思いを中心に、あかりの成長を描くコミカルでハートフルな夏物語

【放送日時】
9月12日（日） 13:25～14:50（予定）
東海テレビにて放送

【出演】平祐奈、イッセー尾形、藤田弓子 ほか

ココに注目！

市制70周年記念事業として制作され、豊田市の魅力や「WE LOVE とよた」が詰まった作品に仕上がっています。
広瀬やな、旧三河広瀬駅など、全編豊田市内で撮影されました。

消防署からのお知らせ

毎年9月9日は「救急の日」、令和3年9月5日(日)から9月11日(土)までが「救急医療週間」です。
救急医療に対する国民の正しい理解と知識を深めるために、昭和57年に「救急の日」と「救急医療週間」が定められました。
今回は、脳卒中についての情報をお伝えします。

～脳卒中の治療は、一刻を争います～

突然、以下の症状が現れたら、すぐに救急車を要請！
顔のマヒ(Face)　うまく笑顔が作れますか？
腕のマヒ(Arm)　両腕を上げたまま、保持できますか？
ことばの障害(Speech)
短い文をいつも通りしゃべれますか？
「らりるれろ」と言えますか？
1つでも症状が出ていれば脳卒中の可能性大！その時は、
発症時間(Time)　症状が現れた時間を確認してください。

～脳卒中を疑ったら～

脳卒中はなるべく早く治療をする事で後遺症が軽くなる可能性があります。症状が現れたらすぐに救急車を要請してください。

【問合せ】北消防署藤岡小原分署　☎76-5560

大草子育て支援センターからのお知らせ

☆10月のイベント☆　午前10時～11時

○15日(金) 親子ふれあい遊び
○20日(水) 乳児食・幼児食教室

※予約制になっています。事前に電話でご連絡ください。当日は、自宅で検温をしてから参加してください。状況によって急に中止になる場合もあります。ご了承ください。

園庭開放(予約の必要はありません。)
平　日:午前9時～正午、午後1時～5時
問合せ:大草こども園　☎65－2045

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

男の料理教室 開催します！

日　時:令和3年10月28日(木)9:30～12:30
テーマは『**コンビニ食材でお手軽クッキング**』
内容は、当日のお楽しみです♪
場　所:ふくしの里
対　象:60歳以上の男性の方 8名程度
(収容人数20名の部屋で感染症対策を行ない開催します。)
参加費:500円
申込み:ふくしの里包括支援センター
問合せ:65-1600

締切 10/8(金)

駐在所だより

9月は防災月間です。

- テレビ、ラジオなどの気象情報や防災上の注意をよく聞いて、その内容に応じた行動をとりましょう。
- 警察官や市町村職員から避難準備の連絡があったら、いつでも避難できるように準備し、外出は控えましょう。
- 河川沿いや、急斜面地域に住んでいる人は、“変だ”と感じたときは、すぐに避難しましょう。
- 避難するときは、火の始末、戸締まりを確実に行い、身軽な服装で隣近所に呼びかけ、グループで避難しましょう。

『駐在所への連絡は 35-0110(豊田警察署)へ』　駐在所へつないでもらえます

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニテイ会議
豊田市永太郎町落 681－1
TEL /0565-65-3711
FAX /0565-65-1189
http://ph-toyota.jp/guide/obara/

交流館講座報告

「キッズクラブ②」 8/28(土)

夏休みも残りわずかとなった 28 日土曜日に、講師の森信夫氏を迎え、「ゴム銃づくり」を体験しました。11 人の参加者は、できあがった銃を手に、正しい操作の仕方を学び、グループごとに射撃ゲームをして楽しみました。

「お楽しみ発見隊 パート１」

草木染めを体験してみよう♪ 8/28(土)

「お楽しみ発見隊 パート１」の２回目は、小原在住の別府佳代子氏を講師に迎え、小原に自生する草木を使った染め物にチャレンジ！四季桜の枝を使って染めると、綺麗なピンク色に染まり、受講者からは驚きの声が聞かれました。

歌舞伎伝承館講座

「私流！歌舞伎の楽しみ」

【日　時】10 月 3 日(日) 13:00～15:00
【内　容】文化まつり(10/17)での公演に合わせ『大向こう』（役者への声掛け）について学ぶ。
【講　師】波多野 洋七氏、永江 正人氏
【定　員】先着 20 人 【会場】交流館ホール、他
【申込み・問合せ】9 月 11 日(土) 10:00～
小原交流館 ☎65－3711

スポーツ部会からのお知らせ

「小原ニュースポーツ大会」を開催

[日 時]　9 月 26 日(日) 9:00～12:00
[場 所]　緑の公園
[競 技]　ペタンク、グラウンドゴルフ、ディスクゴルフの３つの競技を行います！

令和４年　小原地区新成人を祝う会

日時：令和４年１月９日(日) 14:00～16:00 (予定)　※新型コロナ感染症の状況により変更もあり
会場：小原交流館　ホール・ふれあいほーる
対象：平成 13 年４月２日～平成 14 年４月１日の間に生まれた人
◆参加地区の変更等の詳細は、豊田市のホームページや広報とよた８月号でご確認ください。

中学生 職場体験

７月 28 日(水)、30 日(金)に小原中学校２年生の野嶋新大さんが、交流館で職場体験をしました。

２日間でしたが、この経験が将来職業選択をするときの一助になればと思います！

＊職場体験の感想＊

２日間体験させていただいて、部屋の予約をするのに、ID をいれる必要があったりして、神経を遣うので大変だった。

人に見ていただくものに最大限に気を配って作業する苦労を、一部ですが体験させていただきました。

和紙のふるさと通信

http://www.washinofurusato.jp

豊田市永太郎町洞 216-1
小原和紙美術館 TEL0565-65-2151
和紙工芸体験館 TEL0565-65-2953

いよいよ始まる　豊田国際紙フォーラム

IAPMAペーパーアート展
展示作品イメージ

PAPER TOYOTA
豊田国際紙フォーラム

◇IAPMAペーパーアート展 9/7(火)～10/17(日)無料：民芸館ほか　◇国際会議 10/7(木)・8(金)：配信
◇シンポジウム 10/9(土)：オンライン開催・配信　◇紙市 10/9(土)：豊田市駅周辺　など。
後期の展覧会など、詳しくは豊田国際紙フォーラム公式ホームページで。https//papertoyota2020.jp

豊田国際紙フォーラム期間中（9/7～12/5）　小原和紙美術館は入館無料

◆美術館トピックス◆

HEKINAN・OBARAから　それぞれのスピリッツ展ⅩⅢ

「いのち」－Reborn・再生―　開催

昨年、第12回HEKINAN・OBARAスピリッツ展が豊田市小原和紙美術館で開催されました。碧南と小原を結ぶきずなとしての役割をスピリッツ展が担えればと、本年も小原和紙美術館で開催されることになりました。

干支は12年周期です。起源は中国の殷（いん）から始まった暦、方角、天文など物事の法則を十干（じっかん）、十二支の60の組み合わせで占っていくものです。本義は物事の変化のありようを示したもので、命の誕生から始まり、成長、結実、衰弱、再生の繰り返しを意味します。

スピリッツ展は、テーマを「いのち」とし、自然豊かで水清らかな命の郷「OBARA」から新たにスタートします。

昨年のスピリッツ展の様子

豊田小原和紙工芸会員の山内昇平さん、加藤英治さん、二村純生さんが出品します。